

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.29

市内に300か所近くある遺跡で行われてきた埋蔵文化財発掘調査で出土した遺物を収集、保管、整理し、公開することを目的に、1998(平成10)年1月、東松山市埋蔵文化財センターがオープンしました。現在、展示室では土器や埴輪、金属製品や装身具など古墳時代の遺物を中心に展示しています。昔の人々が使った実物を通して、東松山市の歴史に触れてみてください。

本物の三角縁神獣鏡が見られるのは
県内でここだけなんだよ。



埼玉県で一番古い埴輪や一番大きい埴輪、
珍しい人物埴輪や馬形埴輪なんかがあるんだよ。



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画「漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ」のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。

埋蔵文化財センターオープン

1998(平成10)年



おすすめ 学校給食レシピ

～スラッピージョー～

監修 学校給食センター栄養教諭

今日は、アメリカの料理「スラッピージョー」を紹介します。ではここで問題です。スラッピーの意味は、次のうちどれでしょう？

①真っ赤な ②細かい ③汚れた … 答えは③の「汚れた」です。

Sloppy(スラッピー)には「汚れた」、「だらしない」という意味があります。スラッピージョーは、横からこぼれても気にしない、なんともアメリカらしい料理なのです。

給食ではコッペパンにスラッピージョーとウインナーを挟み「スラッピードッグ」として食べます。また、レバーチップを入れ、不足しがちな栄養素である鉄が摂れるよう工夫しています。ケチャップやカレー粉でレバーの臭みが抑えられ、とても食べやすくなるのです。ぜひ、ご家庭でもスラッピードッグにして食べてくださいな。

材料(4人分)		乾燥パン粉 6.6g (大さじ2強)	
豚ひき肉	180g	中濃ソース	6g (小さじ1)
タマネギ	120g (1/2個)	サラダ油	1.8g (小さじ1/2)
ジャガイモ	90g (中1個)	カレー粉	1.8g (小さじ1)
ケチャップ	84g (1/2カップ弱)	きび砂糖	1.2g (小さじ1/2弱)
冷凍むぎ枝豆	18g	ニンニク	1かけ(チューブだと1cm程度)
冷凍豚レバーチップ*	15g	こしょう	少々

*給食では栄養面を考慮していますが、入れない場合はひき肉を多めにに入れてください。入れる場合はレバーを細かく切ってください。



～作り方～

- ①ニンニク・タマネギはみじん切り、ジャガイモは1cm角にする。
- ②枝豆はサッとお湯をかけておく。
- ③フライパンにサラダ油とニンニクを入れて火にかけ、香りを出す。
※チューブのニンニクを入れる場合、油がはねるため、ひき肉などの具材を入れてから加えてください。
- ④レバーとひき肉を加え、こしょうをふり入れ炒める。
- ⑤タマネギを加え、透き通るまで炒めてからカレー粉をふり入れる。
- ⑥ジャガイモと1/2カップの水を入れ、ふたをして中火～弱火で煮る。
- ⑦ジャガイモがやわらかくなったら、ケチャップ、中濃ソース、きび砂糖を加え、煮る。
- ⑧枝豆とパン粉を入れ、水分が飛んだら完成!

問 学校給食センター ☎22-0741

ちよつと より道

野本市民活動センター(下野本)

野本市民活動センターは、埼玉県内ではさきたま古墳群に次ぐ大きさを誇る將軍塚古墳に隣接し、南側には横浜緋桜の並木道「野本さくらの里」が続く都幾川が流れる自然豊かな田園地帯に位置する施設です。

センターは2017(平成29)年にリニューアルオープンし、施設内には多目的ホールをはじめ、大会議室、調理実習室、茶道室、工作室などがあり、多くのサークルや団体に利用されています。毎年2月にはみそ造り教室を開催し、昨年度は多くのご参加をいただきました。

また、野本地区ハートピアまちづくり協議会では、鯉飾りの展示、センター駐車場で鯉のぼりの掲揚などの節句事業、秋のかかし祭りコンテストなど四季を通じて、地域住民の交流・親睦を図っています。



野本さくらの里



鯉のぼりの掲揚



みそ造り教室



交通:
東武東上線「東松山駅」東口から南東方向に徒歩約30分
所在地:
下野本610番地1
☎23-7077 ☎23-7063
開館時間:
午前9時～午後9時30分
休館日:
年末年始(12月29日～1月3日)

コアラ通信 動物のことをもっと知ろう

桜山小学校



ポニーと触れ合えて楽しかった

6月27日(火)、桜山小学校の6年生が総合的な学習の時間に「埼玉県こども動物自然公園」を訪れました。「動物の命とそれを支える人の努力と工夫」をテーマに、班に分かれて、観察予定の動物が普段何を食べているのか等を事前に調べていました。また、飼育員さんに動物を観察している中で気づいたことや動物の特徴、飼育する上で気をつけていることなどを自発的に質問したり、学習用端末を使って撮影したりして、動物のことをもっと知ろうとしていました。

子どもたちは「飼育員さんが優しくうれしかった」「夏休みになったらまた家族で来たい」などの感想を話してくれました。



泳いでいるペンギンを撮影



乳牛の大きさにびっくり



飼育員さんへの質問コーナー